

Vol.1 No.9 2005年7月

石綿障害予防規則が定められました。

<続報>

今年の2月24日に厚生労働省により石綿に関する法律が定められました。それを受けてなのか、最近石綿による健康被害などのニュースが放送され、石綿に対する質問が多く寄せられています。そこで今回、石綿（アスベスト）の解説を踏まえ、簡単に解説したいと思います。

【石綿について】

石綿は、天然に産出する繊維状鉱物です。主成分は珪酸マグネシウム塩で、火山により噴出した溶岩が水により冷やされた際に出来ます。不純物の含有状況や結晶の形状により、クリソタイル(白石綿)、アモサイト(茶石綿)、クロシドライト(青石綿)の3種類が工業的に使用されます。石綿は繊維状で柔軟、耐熱耐摩耗性に優れている為、現在までの様々な製品内に性能向上を目的とし使用されてきました。

身近なものでは自動車等のブレーキライニング材や建築物の吸音・断熱材に石綿が用いられていましたが、代替材料などの開発により、多くのものが非石綿製品となりました。

石綿は悪性中皮種をはじめとする肺がんを引き起こすとされています。このような健康被害の防止のため、石綿を規制する法令により、一部の石綿(クリソタイル)を除く石綿に対して製造・輸入・供給・使用は禁止されました。

(一部の製品で耐熱・耐圧・耐摩耗性等の性能を必要とし、石綿に替わる材料・技術が無いものに関しては禁止から除外されています。)

【石綿作業に係る設備および検査管理】

石綿等の粉じんが発生する屋内作業場については発散源を密閉、局所排気装置又はプッシュプル型換気装置そして除じん装置の設置。

局所排気装置・換気装置・除じん装置の能力や外観等の定期自主検査と、その記録の3年間保管。

石綿を取り扱う作業場について、6ヶ月以内に1回定期的に空気中の石綿濃度を測定と、その記録の30年間保存。

それ以外にも、作業者に対する健康診断や教育、休憩所、洗浄施設、移送容器、保護具などに関し細かな規則が定められ、作業者の健康に留意しなくてはなりません。

弊社は、このようなアスベスト類の分析・測定に対応しております。アスベストの定性分析、および一般大気中のアスベスト測定。建築物等の解体撤去作業等における断熱材の事前分析や作業時の環境測定。その他幅広い環境問題の解決でお客様を強力にサポート致します。

環境全般に関わる問題や疑問などのご相談がありましたらお気軽に当社までお問合せ下さい。

労働衛生コンサルタント 菅野・中田

【スタントマンと耐火服】

現在、石綿を使用した耐火服はありませんが、昔は石綿に替わる耐火材が無かった為、耐火服というと『石綿』だったそうです。

60年代から荒野の七人や大脱走で銀幕を飾ったスター、『スティーブ・マックイーン』が80年代半ばに悪性中皮種で亡くなりました。彼は、スタントマンを使わずに自分でスタントアクションをしていたそうです。もしかしたら石綿で作った耐火服が原因だったのかも知れません。

研究開発室 柿沼

業務内容

- ◆ 調査・分析・測定部門 (水質・大気・土壌・食品・環境アセスメント)
- ◆ プラント・工事・メンテナンス部門 (排水処理・用水処理・各種メンテナンス)
- ◆ 水処理薬品部門 (ホイラー・空調・化学洗浄関連薬品他)
- ◆ 環境保全機器部門 (滅菌・ろ過装置・各種測定計測器 他)



RE009



051



051



R 031



051



051

本社は環境マネジメントシステム ISO14001の認証取得事業所です

環境科学センターは品質マネジメントシステム ISO9001:2000の認証取得事業所です

Vol.1 No.9 2005年9月 ダイジェスト

PCB 廃棄物の分解処理サービスが始まります。

(平成 17 年 6 月 日本環境安全事業株式会社)

PCB の製造や新たな利用が昭和 49 年に禁止されて以来、紛失や漏洩などの事故が発生し PCB による環境汚染が懸念されていました。平成 13 年に『ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法(PCB 特別措置法)』が制定され平成 28 年 7 月 15 日までに処理することが義務づけられました。

この PCB 特別措置法を受け平成 16 年 4 月に 100%政府出資により、『日本環境安全事業株式会社(JESCO)』が新たに設立され、同年 12 月から分解処理サービス(北九州市)が開始されました。

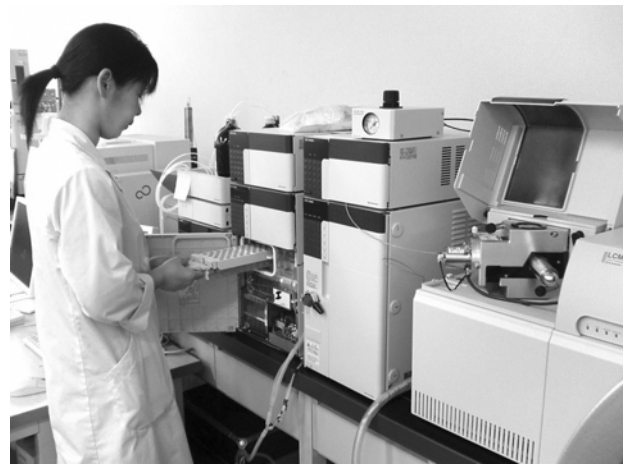
JESCO の PCB 廃棄物処理設備は全国 5 箇所、北関東・甲信越以北の地方は北海道室蘭市に設置されるプラントで平成 18 年 10 月から分解サービスが行われる予定です。現在、依頼の混雑を避ける為、早期登録・調整協力による料金割引が行われています。

PCB の処理料金はトランス・コンデンサ類について料金表が配布されており、事前におおよその処理料金を調べる事が可能です。また、漏洩防止のためにドラム缶などの密閉容器で保管していた場合、保管していた汚染容器も別料金にて処理してくれるそうです。

現在の分解処理サービスは高濃度の PCB 廃棄物に限定されており、低濃度 PCB 廃棄物は高濃度 PCB 廃棄物処理後に対応されるそうです。

LC/MS を導入しました！

弊社は、水道法に定められた、水質管理目標設定項目の農薬類 101 項目の対応と高度化する分析市場への対応、高品質な分析サービス提供の為、従来の高速液体クロマトグラフィー(HPLC)の検出器部分に質量分析装置を搭載した高速液体クロマトグラフ質量分析計【LC/MS】を導入・稼働しました。



LC/MS は、ガスクロマトグラフ質量分析計(GC/MS)や高周波プラズマ質量分析装置(ICP/MS)と同様に、今後の分析業務の主力を担う分析装置です。

極性の高い水溶性の化合物や気化しにくい化合物は、従来の GC/MS での分析において特殊な前処理を行わなければならない困難な分析でした。

今後、水道法の農薬分析に留まらず、食品中の農薬分析や栄養素の分析、特殊分析に力を発揮する分析装置です。

詳しい資料・説明を希望の方は、弊社環境科学センター研究開発室 柿沼範洋または営業担当までご連絡下さい。

業務内容

- ◆ 調査・分析・測定部門 (水質・大気・土壌・食品・環境アセスメント)
- ◆ プラント・工事・メンテナンス部門 (排水処理・用水処理・各種メンテ)
- ◆ 水処理薬品部門 (ホイラー・空調・化学洗浄関連薬品他)
- ◆ 環境保全機器部門 (滅菌・ろ過装置・各種測定計測器 他)